



小田急スマート新駅 19 実現の可能性探る

マイカナ

小田急電鉄の建設計画「伊勢原総合車両所（仮称）」を巡り、「スマート新駅はいつできるのか」との可能性を探った。

大技披露に歓声 14



自動車下請け 言えぬ本音 9
再生ボールで技術の向上を 16
東大授業料11万円値上げへ 18
ベイ東が月間MVP 4

総合 2・3 TV解説・小説 13
スポーツ 4・5 地域 14~16
読者 7 社会 17~19
経済・商況 8~10

論説・特報

日本軍研究者「昭和初期に戻りつつある」

追う



祖父を殺害した日本軍を研究する林少彬さんは「今の日本は昭和初期に戻りつつあるようで、非常に危ない」と話す。

立憲民主党 代表選

2024かながわ

県関係議員支持動向

立民代表選 県関係議員の支持動向

衆院	選挙区	支持候補
萩原 豪	1	吉田
早稲田 夕季	4	★吉田

立憲民主党代表選（23日投票）を巡り、県関係の国会議員12人の支持動向が10日までに、神奈川県新聞社の取材で明らかになった。代表選には野田佳彦元首相（67）、枝野幸男前代表（60）、泉健太代表（50）、吉田晴美衆院議員（52）の4人が立候補しているが、県関係12人の支持先は野田氏と吉田氏に各6人と真っ二つ。当選1回の吉田氏への支

野田、吉田氏

廃炉は41〜51年に完了する計画だが、本格的な取り出し工法は未定で、放射線量が極めて高い環境下での作業が求められる。デブリの処分場所も決まっていな

かかる。政府や東電は、試験的に採取した少量を分析し、工法の選定や処分方法の検討に反映させたい考え。デブリは第1原発1〜3号機に残る。政府と東電の

福島第1原発

東電、廃炉へ

デブリ試験

東京電力は10日、福島第1原発2号機で2011年3月の事故後初となる溶融核燃料（デブリ）の試験的取り出しを始めた。2週間程度かけて3号以下を採取する。政府と東電は同日、廃炉が工程表で最終段階の「第3期」に移行したと明らかにした。開始は当初計画より3年遅れ、ことし8月の準備作業もミスで中断していた。デブリは極めて高い放射線を出し、総量は推計880トに上り、廃炉は最難関の工程にさしかかる。

＝関連記事3面に

神奈川新聞

THE KANAGAWA

2024年〔令和6年〕

9月11日〔水〕

仏滅

©神奈川新聞社 29452号
〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
総合受付 045-227-1111〔1ヵ月3500円・1部140円〕

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。

全15拠点(駅近)で安心の無料相談!

初回 26,000円以上! 相続税 8,500円!



ランドマーク税理士法人グループ

お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271